



2021年10月28日

各位

会社名 日水製薬株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 小野 徳哉
 (コード番号4550 東証第1部)
 問合せ先 取締役執行役員 斎藤 伸
 (TEL. 03-5846-5611)

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期の通期業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期の通期連結業績予想の修正

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,000	810	960	660	29円47銭
今回発表予想 (B)	14,350	1,270	1,410	980	43円76銭
増減額 (B-A)	2,350	460	450	320	—
増減率 (%)	19.6	56.8	46.9	48.5	—
前期実績 (2021年3月期)	11,971	804	956	656	29円30銭

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前期実績(2021年3月期)については当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

(2) 業績予想修正の理由

2022年3月期は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による国内・海外の営業活動に影響はあったものの、同感染症のPCR検査薬「Ampdirect™ 2019-nCoV 検出キット」(株式会社島津製作所)および「TRCReady® SARS-CoV-2」(東ソー株式会社)の迅速かつ安定的な供給を図り、同感染症拡大防止へ貢献すべく努めてまいりました。また、行動制限下においても、Webを用いたセミナーや研究会および面談を開催し既存製品の拡売に努めてまいりました。その結果、国内・海外ともに既存製品の売上が回復し、また当該PCR検査薬の販売が売上に寄与したことにより、2022年3月期通期連結業績予想は前回の発表を上回る予想となりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2022年3月期配当予想の修正

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (A)	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
今回発表予想 (B)	—	25.00 普通配当 15.00 特別配当 10.00	—	15.00	40.00 普通配当 30.00 特別配当 10.00
当期実績	—	—	—	—	—
前期実績 (2021年3月期)	—	10.00	—	20.00 普通配当 15.00 特別配当 5.00	30.00 普通配当 25.00 特別配当 5.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、収益力向上による株主の皆様への利益還元を、企業経営の重要な使命と認識しております。利益配分は、当社を取り巻く経営環境や直近の収益状況、財政状態等にも十分配慮しつつ、将来にわたり安定的な配当継続を重視することとしております。

2022年3月期におきましては、上述のとおり、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による国内・海外の営業活動に影響を受けたものの、同感染症のPCR検査薬の迅速かつ安定的な供給を図り、同感染症拡大防止への貢献に努めた結果、当該PCR検査薬の販売が売上に寄与しました。

つきましては、前回予想の第2四半期末配当金15円00銭について、当該PCR検査薬の販売による利益を新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により厳しい環境に置かれている株主様に還元するため、特別配当10円00銭を加え、第2四半期末配当金を25円00銭にすることとしております。その結果、期末配当金を含めた年間配当金は1株当たり40円00銭となる予定です。

以 上